



白銀のコートで熱戦展開!

広島県雪合戦大会・鍋 & 漬物グランプリ・2/6,7

No.4

「第19回広島県雪合戦大会」が高野スポーツ広場で開催され、県内外から101チーム(一般の部Pリーグ4、一般の部Fリーグ71、レディースの部16、ジュニアの部10)がエントリーし、白銀の中で二日間にわたり熱戦が繰り広げられました。

この大会は、日本雪合戦選手権大会、昭和新山国際雪合戦大会への出場権をかけた大会で、これらの全国大会で過去の広島県代表チームが好成績を収めているとあって、各コートでハイレベルな試合が展開されました。

2日目には「第6回鍋&漬物グランプリ」も開催され、おいしい鍋料理や漬物を目当てに長蛇の列ができる盛況ぶり。鍋グランプリには県内外9団体から自慢の鍋が大集合。約1,200人の審査員によって選ばれた、ママ友の団体「みつばち」(上原町)の中国料理風ピリ辛鍋「三十路鍋超(みそじなベスパー)」が栄えあるグランプリに輝きました。

また、漬物グランプリでは、地元の農産物を使い丹精込めて作られた18品目の漬物が勢ぞろい。約200人の投票により、高野町の垣内純子さん出品「吊るし柿入り大根のニンニク醤油漬」がグランプリを獲得しました。



▲鍋グランプリ会場の様子



▲激しい熱戦開始!



▲シェルター越しの激しい攻め合い

地域の宝を地域で守る

口和で文化財防火デー火災想定訓練・1/31

No.6

文化財防火デーに伴う火災想定訓練が市指定重要文化財多加意加美神社本殿で実施され、地元住民や三次消防署口和出張所の職員など、約50人が参加しました。

訓練は、付近の草焼きが延焼し神社へ燃え移ることを想定。最初に消防署員から水消火器による初期消火の指導を受けた後、参加者全員でバケツリレーや背負い式消火器による消化訓練が行われ、子どもから大人まで真剣な表情で取り組んでいました。

向泉自治会長の田邊宣彦さんは「これから春を迎えるが引き続きこの地域から火災が起こらないよう、皆さんも細心の注意を」と呼びかけていました。



▲消火訓練の様子

歴史を重ね40回

比和町民スキー大会・1/30

No.5

第40回比和町民スキー大会が、ひろしま県民の森スキー場で開催されました。

子どもから大人まで34人が参加し、年齢・性別など11の部門に分かれてタイムを競い、参加者全員が一生懸命ながらも笑顔で臨みました。

家族で参加した方は「子どもたちの上達がとても早く驚きました。微笑ましい姿が見られた一日だった」と話していました。

主催した市体育協会比和支部スキー部事務局長の平岡靖之さんは「これまで国体選手など多くの選手を輩出した大会。だれでも参加できる生涯スポーツの大会として、これからも続けていきたい」と話していました。



▲スタートを待つ参加者

日本での体験を思い思いに語る

日本語スピーチコンテスト・2/7

No.1

しょうばろ国際交流協会が主催する第14回日本語学習者による日本語スピーチコンテストおよび新年会が、口和自治振興センターで開催されました。

庄原市内や近隣市町から集まった6カ国12人が、100人を超える参加者を前に日本での生活や文化の体験などについて日本語で発表を行いました。

金賞を受賞したベトナム出身のグエン・ティ・フエさんは「私が日本になじめるように、いたづらをしながら常に気にかけてくださった大好きな寮母さんに、ありがとうと伝えたい」とスピーチ。会場は大きな拍手に包まれました。

また、出場者や来場者が持ち寄ったさまざまな国の料理を全員で味わいながら交流を楽しみました。毎年準備や運営に協力している方は「いつも楽しみながらやらせてもらっている。これからもこのような場を続けてほしい」と話していました。



▲発表者と主催者として記念撮影



▲気持ちのこもったスピーチをするグエン・ティ・フエさん



▲新年会ではさまざまな国の料理が並び

身近な行政を知ろう

西城町内で行政相談出前授業・1/12,2/5,15

No.3

西城小学校・美古登小学校・西城紫水高校の各校で、児童・生徒を対象に行政相談出前授業が行われました。

西城地域の学校で行政相談出前授業が行われるのは今年で3年目。特に今回は、選挙権年齢が18歳に引き下げられることを見据え、選挙に関心を持ってもらおうと、選挙に関する内容も盛り込まれた授業が展開されました。

授業を受講した西城紫水高の生徒は「行政について知らないことだらけだった。これから社会人の一員であるという意識をしっかりと持ち、選挙を通して意思表示をしていきたい」と話していました。



▲西城紫水高校での出前授業の様子

音楽と食のコラボレーション

第3回東城ミュージックコンサート・1/17

No.2

若者を中心としたアマチュアバンドや教室の貴重な発表の場となっている「第3回東城ミュージックコンサート」が庄原市東城文化ホールで開催され、延べ600人を超える入場者で盛り上がりしました。

フリーアナウンサー住本明日香さんのさわやかな司会進行のもと、主に東城町内のバンドや教室、未就学の子どもたちなど23のグループ・団体が出演。別室では地元女性会や地域の方々の協力で、入場者のために豪華な夕食が用意されました。

入場者はコンサート前や合間に食を楽しみ、若者からあふれるパワーを感じていました。



▲会場を沸かすkizz